

特別会計及び企業会計の概要

会計別		年度		比較 (千円)	増減理由など
		平成21年度 (千円)	平成20年度 (千円)		
特別会計	国民健康保険	4,900,000	4,880,000	20,000	後期高齢者支援金等の増額、高額医療費にかかる共同事業拠出金の増などのため。
	老人保健	16,300	418,000	△ 401,700	老人保健制度の廃止(平成20年3月)により、医療給付が過年度診療分の請求及び過誤調整分になるため。
	介護保険	2,836,000	2,966,000	△ 130,000	介護療養型医療施設の利用者減少などによる施設介護サービス給付費の減少等による。
	後期高齢者医療	373,000	377,000	△ 4,000	保険料軽減対策等により広域連合負担金が減額となるため。
	小計	8,125,300	8,641,000	△ 515,700	
企業会計	都市開発事業	78,600	22,400	56,200	産業拠点等土地造成事業及び工業団地関連公共(道路)事業の負担金の増のため。
	病院事業	4,700,000	4,761,000	△ 61,000	改革プランに基づく材料費削減による減、低金利借換えに伴う企業債償還利息の減、器械備品及び施設整備工事費の減による。
	水道事業	2,073,000	3,126,000	△ 1,053,000	船木浄水場施設改築工事膜処理施設完成による建設改良費の減による。
	下水道事業	3,604,000	3,957,000	△ 353,000	繰上償還に伴う企業債償還元金の減、及び企業債償還利息の減による。
	小計	10,455,600	11,866,400	△ 1,410,800	